

2005年1月20日

報道関係者各位

双日ジーエムシー株式会社
双日株式会社

“タイタンゼノン”(TITAN XENON)

ドイツで最高の評価を得たスーツケース

抜群の「軽さ」と「耐久性」に加え「リーズナブルな価格」

双日ジーエムシー株式会社（社長：小山賢二、住所：東京都港区、双日株式会社100%子会社、以下、“双日ジーエムシー”）は、Thomas Wagner GmbH（社長：Mr.Thomas Wagner、住所：ドイツ・ペンズブルグ、以下、“トーマス・ワグナー社”）のスーツケース“タイタンゼノン”(TITAN XENON)を日本で販売することになりました。

“タイタンゼノン”は、その驚異的な軽さと優れた耐久性が大きな特徴であり、ヨーロッパでは幅広い支持を受けている商品ですが、日本での販売は今回が初めてとなります。



海外・国内を含めた旅行や出張などが日常化した今日、スーツケースで荷物を持ち運ぶ際に、その重さにストレスを感じる旅行者は多く、また、スーツケースの破損・故障などを経験することも多々あります。

『軽さ』と『耐久性』という相反するふたつの課題を克服するために、トーマス・ワグナー社では、“タイタンゼノン”のケース素材として、自動車のバンパーや宇宙飛行士のヘルメットなど様々な用途に使用されているポリカーボネートを100%使用しました。この非常に軽量で耐衝撃性に優れたプラスチック素材の採用により、スーツケースに必要な機能を全て実現させることに成功しました。

例えば、容量61リットル、高さ62cmのMサイズのものでわずか“2.9kg”というのは、競合他社製品と比較しても驚異的な軽さです。

また、徹底的に無駄を省いたシンプルなデザインにすることでスーツケースに本来必要な機能を追求し、かつ、非常にリーズナブルな価格を実現しています。

“タイタンゼノン”の品質はドイツを中心にヨーロッパでは既に認められています。ドイツ政府が発行する商品評価雑誌『テスト』誌のスーツケース・ハードタイプ部門において“最優秀”の評価も得ています。

『テスト』誌(2004年1月号)では、

1. 開閉、施錠、ケースの走行、ハンドルの伸縮などの操作性
2. 落下による衝撃、走行時の車輪などの耐久性
3. 外観の仕上げ

の3点に関して、商品認知度・価格など品質や性能には関係無い要素を排除した上で、公正かつ厳密なテスト・評価が行われた結果、日本でもよく知られた欧米の一流メーカー商品を押さえて、堂々、総合評価で第一位を獲得しました。

トーマス・ワグナー社は、1984年にドイツ・ミュンヘンで創業し、鞆・バッグの製造・販売で20年の実績があり、今ではスーツケースをはじめ、ポーチ、ショルダーバッグ、コスメティックケースなど様々なタイプ・素材の鞆・バッグ類を製造販売しています。

今般、双日ジーエムシーが取り扱いを始める“タイタンゼノン”は、ヨーロッパ各国で年間約100,000個も販売されています。また、ルフトハンザ航空に対して乗務員向けのスーツケースとしても採用され、同社とダブル

ネームで限定品を製造・販売するなどの実績もあります。更に、OEMメーカーとしても、ドイツの一流ファッションブランドからスーツケースの製造を受託するなど高い評価を得ています。

“タイタンゼノン”の販売は、今年1月上旬より書店・コンビニ等で販売中の「通販生活・2005年春号」(カタログハウス)でスタートし、その後は全国の百貨店や専門店を通じて拡販を進めていきます。また、初年度の売上は100百万円を見込んでいます。

当初の商品構成としては、Mサイズ(高さ：62cm、容量：61リットル)とLサイズ(高さ：75cm、容量：106リットル)のふたつのサイズと、シルバー、ブラックのふたつのカラーでの販売からスタートし、順次サイズとカラーを充実しながら、新しいモデルの投入する計画です。

“タイタンゼノン”(TITAN XENON) 希望小売価格：

Mサイズ(高さ：62cm、容量：61リットル)

¥19,425-(税込)(本体価格：¥18,500-)

Lサイズ(高さ：75cm、容量：106リットル)

¥22,575-(税込)(本体価格：¥21,500-)

双日ジーエムシーでは、“タイタンゼノン”のように、品質・性能の面において海外で高い評価を受けながらも、まだ日本に進出していない優良・高品質商品を双日グループの海外ネットワークを通じて発掘し、同時に新たなブランドの確立を図っていくビジネスを柱のひとつと考えています。

本件に関する問合せ先：

双日ジーエムシー株式会社	前原	03-5575-5581
双日株式会社 広報部	西川	03-5520-3184